

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森松原校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導員の支援の配置について、無理のないようにしている。今後もしていく。 ・ 指導員の支援以外の業務を減らせるよう検討していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部評価は行っていないが、定期的に内部監査を実施している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回必ずではないが、必要に応じて行っている。 ・ プログラム作成の段階で確認することもある。 ・ 場面に応じて臨機応変に行っている。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		・必ずではないが、必要に応じて空き時間やケース会議で共有している。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・保護者様の希望に応じて行っている。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・医療的ケアが必要な利用者様の受け入れを行っていないため。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	・相談支援事業所との情報共有を行っている。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・現在、移行者がいないため、今後希望者がいれば対応予定。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・研修案内、対応の仕方の助言などを行っている。
保護者へ	⑩⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	⑩㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・AJ 主催の enjoin を保護者様に紹介しているが まだまだ把握していない保護者様がいるので、今後 周知していただくための改善が必要
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・会報は発行していないが、ホームページ・長期休みの掲示などで情報発信している。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	・今年度は体験会を実施していない。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・現在、身体拘束について必要性が高く具体的に記載している例はない。今後、必要であれば対応していく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・食事提供を行っていないため。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森松原校

保護者等数（児童数）：22 回収数：12 割合：54.5%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2		・動きのある活動をするときのスペースが不足している。 →必要に応じて、ブース外のスペースを使用したり、配置替えをしたりして、スペースを確保していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2		・どのような資格を持っているかなど情報開示されてもよいと思う。 →情報開示の仕方について、今後検討していきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	4		※無回答 1
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	12			・モニタリングでの対応がとても丁寧で、こちらの要望もしっかり取り入れられた計画だと思います。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	12			・本人の持ち帰ってくる教材としてつけたプリントが毎回面白い内容で良いなと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	3	・児童館へ行っているので大丈夫です。 ・コロナウイルスで交流の機会は難しいと思います。また、ここに通所してから交流したことはありません。 ※無回答 1
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12		1	※複数回答 1
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	2	・同じ時間帯の保護者の方としか話せない。 ・活動支援に参加したことがないのでわかりません。 →AJ 主催の enjoin を保護者様に紹介しているがまだまだ把握していない保護者様がいるので、今後周知していただくための改善案を考えていく。 ※無回答 1
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		※無回答 1

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	3	※無回答 1
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	1	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	1	※無回答 1
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	3	・子ども、保護者も含めて、抜きうちで訓練することがあってもよいと感じる（パニックを避けスムーズに行動するためにも）本番はいつ起こるかわからないので、いろいろな想定が必要。 →防災訓練の利用者様の参加について、今後検討していきます。 ※無回答 1
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	2	・嫌がったり、面倒がったりすることもなく毎週楽しみにしています。桜川校での集団支援がなくなってしまったのが、本人とても悲しいようです。 ・慣れている先生が担当するときは楽しそう。新しい先生との信頼関係を築いて楽しんでもほしい。 ※無回答 1
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9	2	・通うことよっての成長を感じることができ、帰りの車の中でクラ・ゼミであったことを楽しそうに話してくれる姿に本人親ともに満足しています。 ・子どもが「クラ・ゼミ楽しい!」「休みたくない」と言うようになれば満足度は上がると思う。 →利用者様の興味に沿った教材を準備したり、達成感を味わえる支援を行ったりしていきます。 ・月によって日数が足りない月があるのですが、なかなか日数調整がないので、どのようにスタッフの方に声をかけていいのか迷っています。 →保護者様が気軽に声掛けできるよう、職員から声掛けしたり、掲示してお知らせしたりします。 ※無回答 1

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。